



3.2.1

インストールマニュアル

● インストールする前に●

■ 必ず起動中の全てのプログラムを終了させてから行って下さい。

■ 上書きインストールは行わないで下さい。

3.0.1 がインストールされている状態から 3.2.1 を上書きでインストールを行うと、操作中に突然フリーズしたり、強制終了となるなど、正しく動作しない事例が起きる場合があります。

インストールを行う前に、現在使用中のバージョン(標準バージョン: 3.0.1)をアンインストールして下さい。

1.旧バージョンのアンインストール

1.起動中の全てのプログラムを終了して、Windows の[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]から、「OpenOffice.org 3.X(※)」を選択して、[削除]をクリックして下さい。



2.アンインストールが完了したら、以下のフォルダを削除して、一旦 PC を再起動して下さい。
(色やテンプレートを個別に追加している場合は、user フォルダをリネームしてバックアップを行って下さい。)

•ProgramFile フォルダ

C:¥Program Files¥OpenOffice.org 3

•user 設定フォルダ

C:¥Documents and Settings¥ユーザ名¥Application Data¥OpenOffice.org¥3¥user

2.インストール

1.下記アドレスから、OpenOffice.org インストールファイルをダウンロードします。

<http://ja.openoffice.org/download/>



●「JRE 付き」とは？

「JRE」とは「Java Runtime Environment」の略称で、「Java」の事を意味しています。

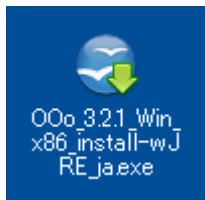
JavaはOpenOffice.orgのBaseの実行や、Writer、Calc、Impressの一部のウィザード等の機能に使用します。

→(例:「差し込み印刷」)

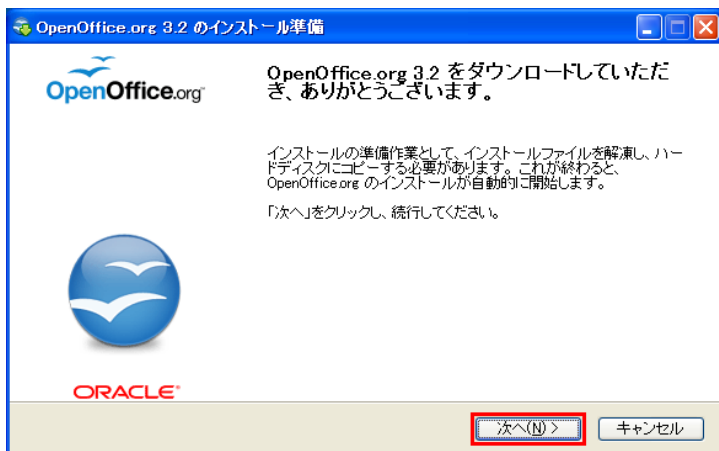
OpenOffice.orgで全ての機能を使用する場合は「JRE 付き」を、特に機能を必要としない、

既にJavaがインストールされている場合は「JRE 無し」をダウンロードして実行下さい。

2.ダウンロードした実行ファイルを起動し、インストールを開始します。



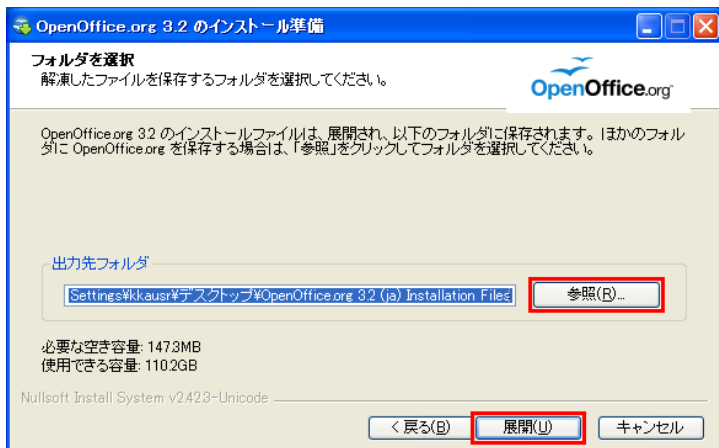
3.ウィザード「OpenOffice.org 3.2 のインストール準備」が表示されたら、「次へ」をクリックします。



4.【フォルダを選択】

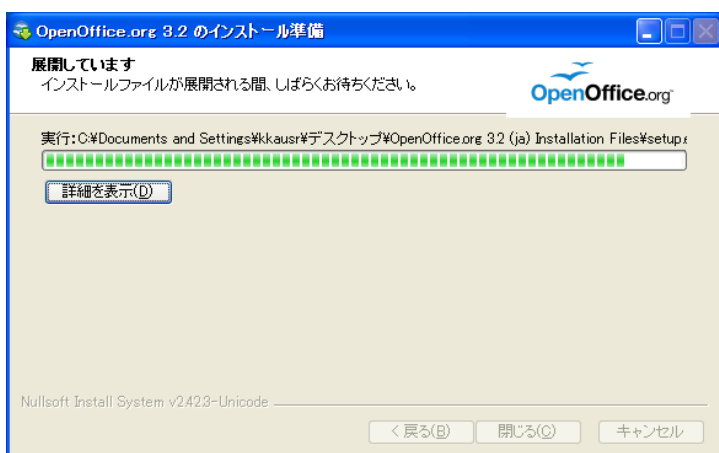
インストールファイルの解凍先を任意指定し、「展開」をクリックします。

※デフォルトはデスクトップ上ですが、解凍場所を変更する際は「参照」をクリックして指定を行って下さい。

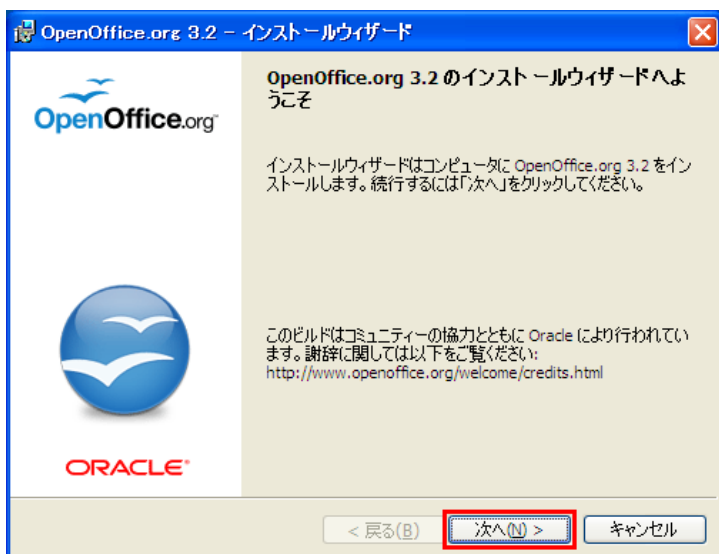


5.【展開しています】

インストールファイルの解凍が実行されています。そのままお待ち下さい。

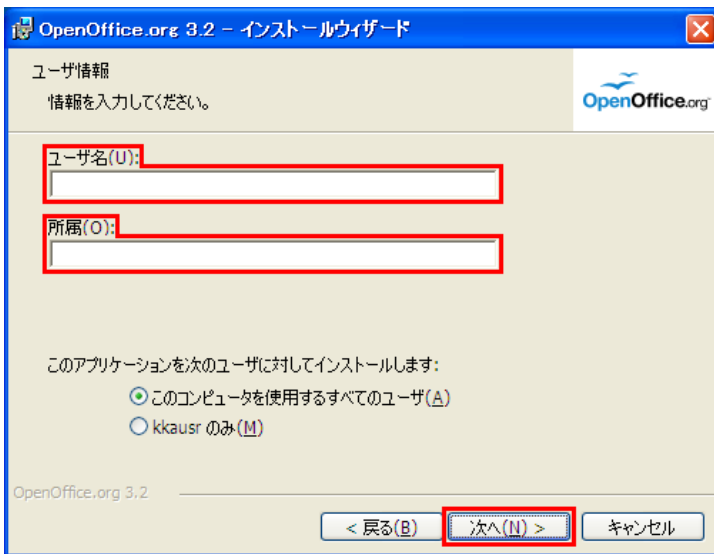


6.インストールファイルの解凍が完了すると、自動的にインストールウィザードに切り替わります。「次へ」をクリックします。



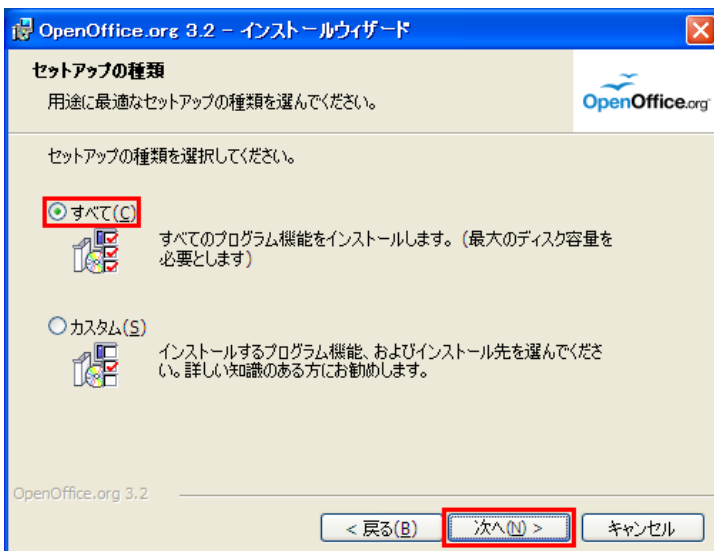
7.【ユーザ情報】(※この項目は任意登録となります。)

「ユーザ名」・「所属」に必要情報を入力して、「次へ」をクリックします。



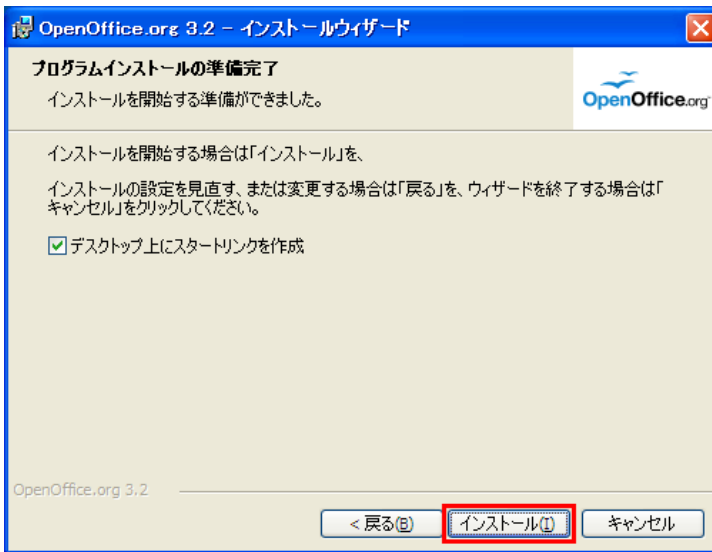
8.【セットアップの種類】

「すべて」にチェックをつけて、「次へ」をクリックします。

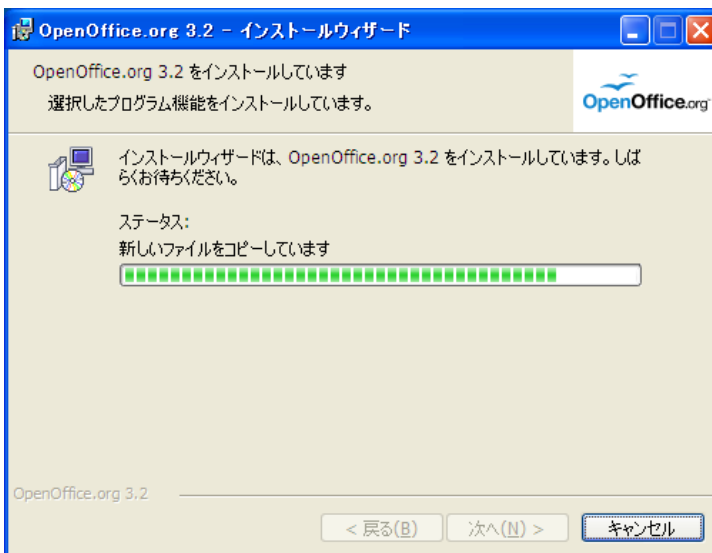


9.【プログラムインストールの準備完了】

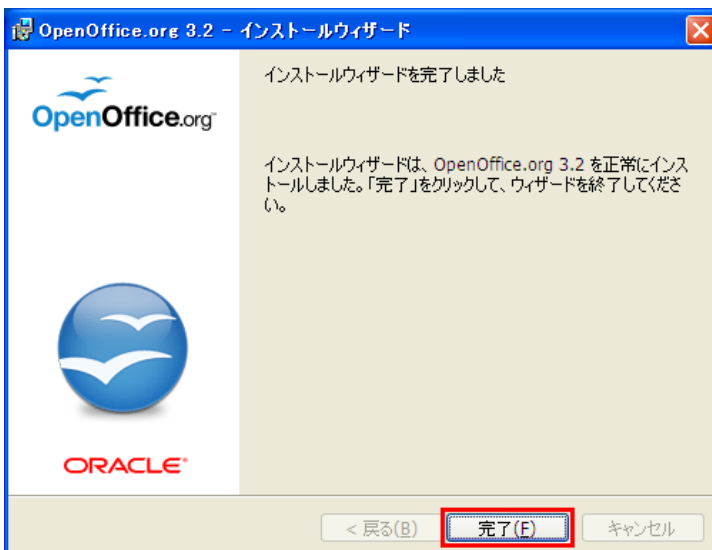
スタートリンクをデスクトップに作成するか任意選択を行い、「インストール」をクリックします。



10.インストールが実行されます。



11.インストールが完了したら、「完了」をクリックします。



12.インストール完了後、OpenOffice.org を起動しバージョンを確認します。
(確認の方法は、メニューの[ヘルプ]→[OpenOffice.org 情報]をクリックします。)



※インストール完了後、『4.【フォルダを選択】』で指定した場所にあるインストールファイルは削除して構いません。

